

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2019年 7月)



三越伊勢丹ホールディングス

2019年8月1日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	4月-7月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	92.9%	96.5%
三越日本橋本店 店頭	94.8%	94.9%
三越銀座店	99.2%	99.9%
伊勢丹立川店	94.2%	97.6%
伊勢丹浦和店	94.5%	97.2%
伊勢丹相模原店	116.6%	101.5%
伊勢丹府中店	116.1%	98.7%

会社名	前年比	4月-7月 累計
札幌丸井三越	94.6%	98.0%
函館丸井今井	100.8%	105.3%
仙台三越	94.1%	95.3%
新潟三越伊勢丹	96.1%	96.9%
静岡伊勢丹	88.0%	93.4%
名古屋三越	94.4%	98.9%
広島三越	104.4%	102.5%
高松三越	92.6%	98.2%
松山三越	90.9%	95.9%
岩田屋三越	95.5%	96.3%

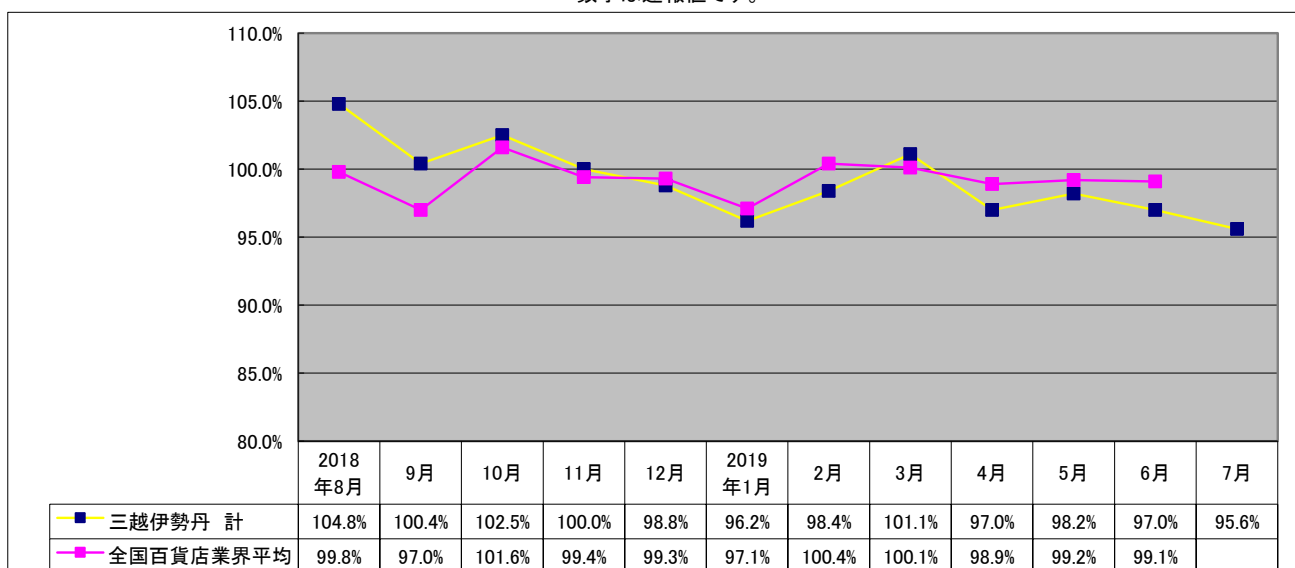
三越伊勢丹 計	95.6%	96.8%
---------	-------	-------

国内グループ百貨店 計	94.9%	97.3%
-------------	-------	-------

国内百貨店 計	95.3%	97.0%
---------	-------	-------

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況

- 全国的に気温が低く梅雨明けが遅かった為、月後半まで夏物アイテムへの関心が高まらず、堅調に推移した店舗はあったものの、三越伊勢丹、国内百貨店計共に前年実績を下回る。
- 基幹店では美術・宝飾・貴金属が好調に推移。月後半にかけては気温が上がり、夏物ファッションアイテム(サンダル、帽子、サングラス、兼用傘など)が伸長した。
- 免税売上は、三越銀座店、三越日本橋本店などが前年プラスであったが、三越伊勢丹、国内百貨店計共に前年には届かず。好調なカテゴリーは引き続き宝飾・時計等である。